へ 13
3387
15

13
3387
15

倭文庫

四拾九編
上の巻

十方十
弁題彫安

昭和六年
春日敬
小田寿吉氏
長男長太郎
氏寄贈

釋迦八相倭文庫四拾九編叙

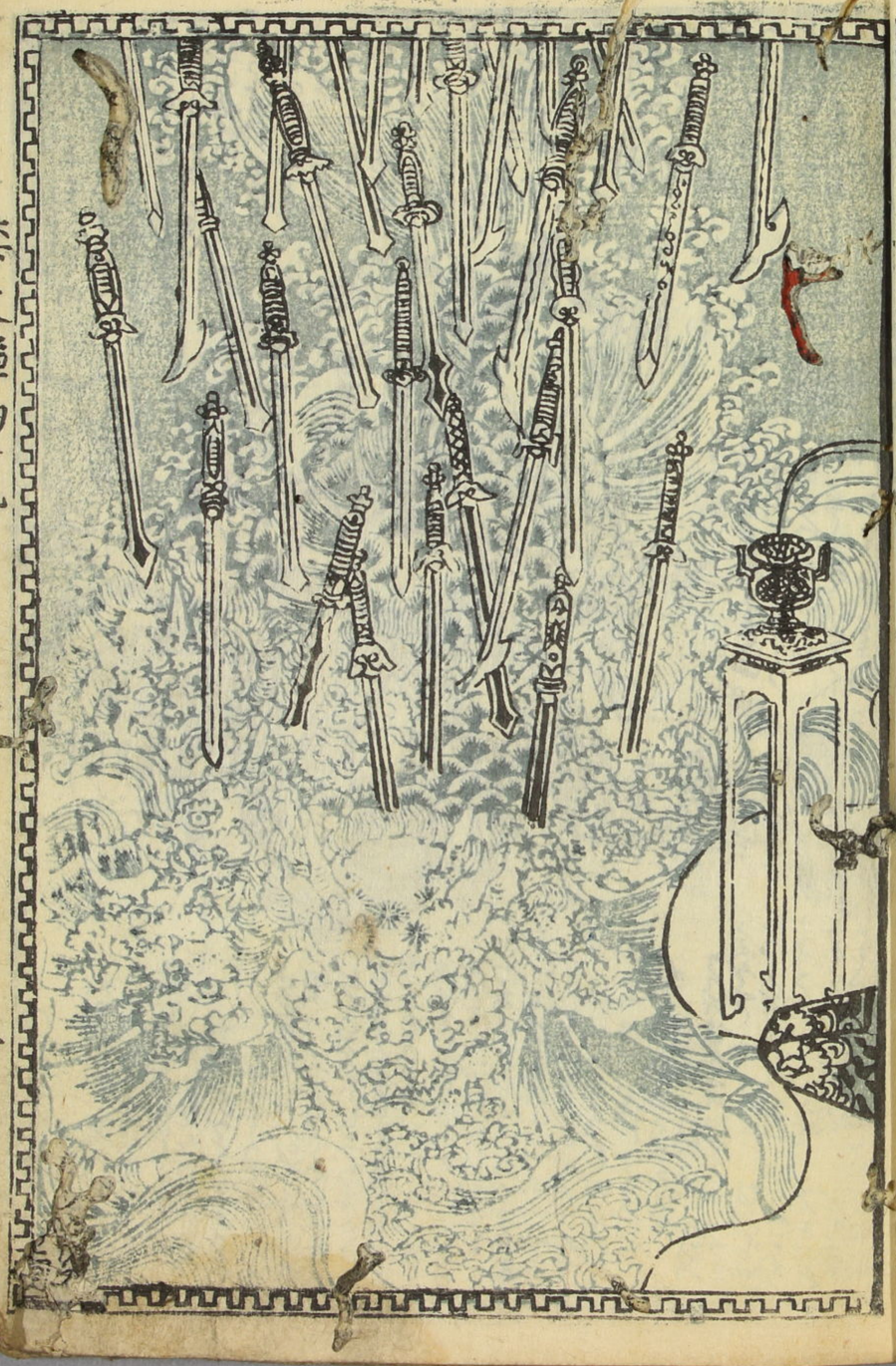
夫一切の草木皆鬼神の村あるべ村巷道市山城みな鬼神ありて空しく所名其所に依て名とする故に村と名ぶ城に依て城と名とすれば みどりの傷る事なきを故に大莊嚴經論第三の説を聊茲に引て目蓮を曠野に草繫乃比丘に設あまた鐘ヶかうたの灸医上蔦に蠱道よりめ盤若湯ぐ龍尾の差身乃ほぐを食る腹立上戸に組合ふ いろをさとる跋難陀あんぐろ加蛇の和解らんと蛇と知ぢ筆とのさらまを丙巳

文久二稔壬戌
青陽發兒

倭文庫
應賀誌

○世尊の前生
靈鷲山の就れ
父母ゆ孝養て
尽さ是しゝが故
其功德を以て
今世成道
を遂
餘鳥ゆ殘て
佛法の
然獻と
害
其時の靈
○跋難陀

○天より劔降て千頭を斬ふ
復生ゞ此苦患を免んが
爲ふ國夫人の夢
ふ図
○建立ることを求む
捷雅を



万
不

馬

倭文庫四拾九編
川國貞畫
外題 田乃辺國春
錦重堂梓
下

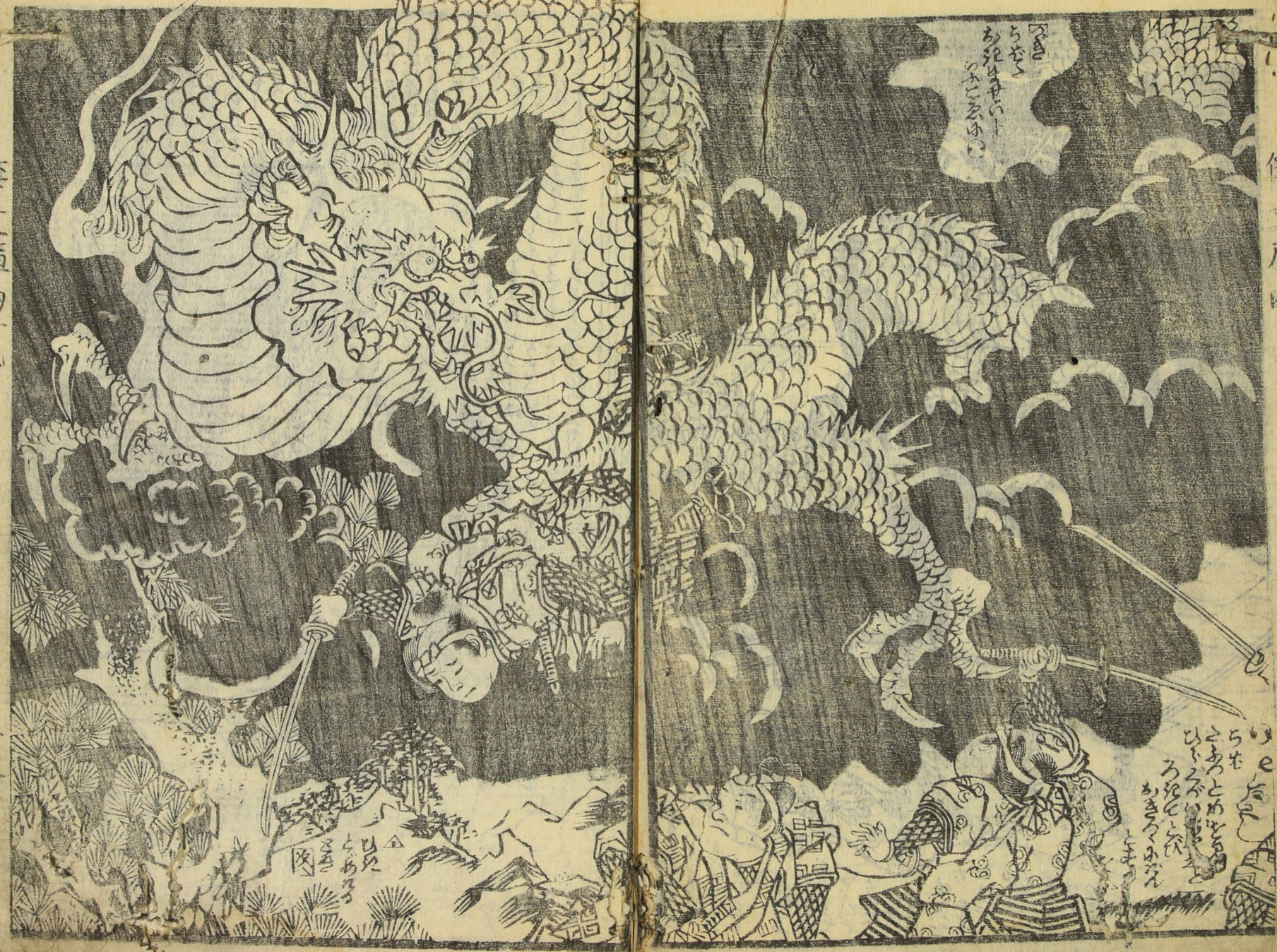
倭文庫四十九
應賀作
國貞畫
天

四拾九編
下之巻
戊の春
貞重
錦亭
夢持

三

鐘建立
祇園精舎
提婆

鐘建立



万亨應賀編

倭文庫出世双六　應賀作　豊國画

春の遊　將棋双六　同作　貞房画

男女振合　役替双六　同作　同画

武家奉公出世双六　同作　豊國画

奥奉公出世双六　同作　同画

子寶延命袋　同作　同画　紅摺全二冊

重榮御江戸繪圖　奉書四枚半續

大寶御江戸繪圖　極上奉書六枚半續

四巻九